

近畿中国局フォレスターNEWS



三重県 森林・林業経営課の発表



三重森林管理署の発表

林業普及活動・研究成果発表会（三重県）の開催

3月11日に三重県主催の平成26年度林業普及活動・研究成果発表会が三重県総合博物館で開催されました。

当日は、三重県の森林・林業経営課と各農林(水産)事務所、林業研究所、林業研究グループ連絡協議会、林業研究会、木材組合連合会、林業技術普及協会、森林組合連合会、森林組合、諸戸林業(株)、津市、多気町、紀北町、鈴鹿市、近畿中国森林管理局技術普及課、三重森林管理署から計54名の参加がありました。

発表会では、森林林業普及事業報告として9課題、林業研究所の研究成果報告として3課題の発表がありました。

三重署からは森林技術指導官が「森林共同施業団地の取組(民国連携)」について発表しました。これは、平成22年7月に熊野市と三重署が森林整備推進協定の締結を行い、熊野市飛鳥町大又地域で設定した森林共同施業団地における民有林(市有林)と国有林が連携した路網整備等の取組について発表したものです。

三重署の発表については、「新たな取組として水源林造成事業地との連携を検討するなど、この事例が特定の地域だけでなく、県内全域で広がることを期待する。」等の講評がありました。

三重署は、今後も各種発表会に積極的に参加し国有林の取組について情報発信を行っていきます。

美しい森林づくり推進協定を新たに締結

民有林と国有林が連携して森林の整備や効率的な路網の作設等を進める「甲野村山地域美しい森林づくり推進協定」の調印式を3月23日、広島北部森林管理署で行いました。

この度の協定は、これまで協定を締結していたアサヒの森環境保全事務所と広島北部森林管理署に、新たに広島水源林整備事務所が加わり3者での協定となり、調印後には関係者の間で固い握手を交わしました。(当ニュース3月号を参照)

また、協定締結後に開催した運営会議では、①各機関の平成27年度事業の予定②事業実施における路網の競合の確認③森林環境教育等の実施は、地元小学校を対象に昨年度と同様に開催④林業専用道の測量実施時には、路線案の説明や意見交換を行うこと等について調整を行いました。

今回の3者が連携した協定により、甲野村山地域の美しい森林づくりに向けての新たな一歩を踏み出しました。



林野庁

近畿中国森林管理局

技術普及課



国民の森林・国有林

TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055

URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

当森林管理局は大阪環状線の桜ノ宮駅に近いことから、4月に多くの花見客が局に隣接する大川沿いを利用されます。春は過ごしやすい良い季節です。

さて、関係者の皆様へ、平成26年度に引き続き平成27年度もよろしくお願いたします。新年度は、より一層の民有林フォレスターと国有林フォレスターの連携した取組ができますことを祈念いたします。